

## 2022 一般社団法人 水素エネルギー協会 (HESS) 特別講演会

日時： 2022年11月30日(水曜日) 10:00~14:30

会場： タワーホール船堀小ホール(東京都江戸川区船堀4-1-1) およびオンラインによるハイブリッド形式

主催： 一般社団法人 水素エネルギー協会 (HESS)

テーマ： 水素エネルギー・燃料電池のこれまでと今後

世界的にカーボンニュートラルに向けた動きが更に加速する中、水素は、発電・産業・運輸など幅広く活用されるカーボンニュートラルのキーテクノロジーとして、その利活用に向けた取組が活発に進められています。

本年度のHESS特別講演会は、昨年度と同様に、第42回水素エネルギー協会大会の翌日にハイブリッド方式で開催いたします。

HESS 企画委員長 (国研) 産業技術総合研究所 高木 英行

### ■プログラム： 別紙

### ■参加登録方法： 参加登録、要旨の閲覧・ダウンロードは全て「2022 合同WEB 討論会」のサイトで行います。

URL <https://confit.atlas.jp/hessecsj2022> (右側QR)

### 【2022 合同WEB 討論会】

会期： 「第46回電解技術討論会 -ソーダ工業技術討論会-」2022年11月17日(木)、18日(金)

「第42回水素エネルギー協会大会」2022年11月28日(月)、29日(火)

「2022 HESS 特別講演会」2022年11月30日(水)

主催： (一社) 水素エネルギー協会、(公社) 電気化学会 電解科学技術委員会

協賛： (公社) 化学工学会、(公社) 自動車技術会、(公社) 石油学会、(公社) 電気化学会、(公社) 日本化学会、(公社) 日本生物工学会、(公社) 電気化学会 溶融塩委員会、(一社) エネルギー・資源学会、(一社) 触媒学会、(一社) 日本エネルギー学会、(一社) 日本機械学会、(一社) 燃料電池開発情報センター、日本ソーダ工業工業会、日本機能水学会

参加登録費：

「第46回電解技術討論会 -ソーダ工業技術討論会- (11/17, 11/18)」「第42回水素エネルギー協会大会 (11/28, 11/29)」「2022 HESS 特別講演会 (11/30)」全てにご参加いただけます。

- ・事前参加登録期間(早期割引) 2022年10月4日(火) - 2022年11月4日(金) →支払い期限：11月10日
- ・事前参加登録期間(通常料金) 2022年11月5日(土) - 2022年11月30日(水) →支払い期限：11月30日

	HESS 会員 (不課税)		電解・協賛 (内税)		非会員 (内税)	
	法人・個人	学生	会員	学生	一般	学生
事前参加登録 (11/4 まで)	8,000	2,000	8,800	2,200	16,500	3,300
11/5 以降申込、当日参加	10,000	3,000	11,000	3,300	18,700	4,400

※電解：(公社) 電気化学会 電解科学技術委員会 (単位：円)

・会議室等にて複数名でオンライン参加の場合は、個人ごとに参加登録をお願いします。

■連絡先： 2022 合同 WEB 討論会 事務局 (担当：米富) E-mail: [2022hess-ecs@hess.jp](mailto:2022hess-ecs@hess.jp)



## 2022 HESS 特別講演会プログラム

日 時： 2022年11月30日(水曜日) 10:00~14:30

会 場： タワーホール船堀小ホール(東京都江戸川区船堀4-1-1) およびオンラインによるハイブリッド形式

主 催： 一般社団法人 水素エネルギー協会 (HESS)

テーマ： 水素エネルギー・燃料電池のこれまでと今後

前半の部 10:00~11:40 (予定) ※質疑応答を含む

トヨタ・モビリティ基金支援事業 水素に関する共同研究チームによる講演

テーマ：カーボンニュートラルに向けた日本における水素利用拡大ステップの検討(仮)

開会のご挨拶： 九州大学 教授 佐々木一成 氏

「地産地消型水素エネルギーシステムに関する共同研究の概説」

トヨタ・モビリティ基金：古川 智裕 氏 アドバイザー：中島 良 氏

「日本の脱炭素化に向けた水素エネルギー普及のシナリオ分析」(国研) 産業技術総合研究所 小澤 暁人 氏

「洋上風力発電の大規模導入を考慮した地域水素供給システムの設計」秋田大学 古林 敬顕 氏

「ゼロエミッション電源の利用拡大を想定した地域のエネルギーと水素の運用システムの設計」九州大学 立川 雄也 氏

「マイクログリッドによる日本版P2Gの推進」東京工業大学 辻本 将晴 氏

「地域における電力・水素複合エネルギーシステムに関する研究」東京大学 吉岡 剛 氏

後半の部 13:00~14:25

パネルディスカッション「水素・燃料電池のこれまでと今後(予定)」

13:00~13:50 開会の挨拶およびパネラーからのご講演

「HESSの紹介および水電解技術について」HESS 光島重徳会長

「FCDICの紹介および燃料電池技術について」FCDIC 羽藤事務局長

「NEDOの取組のご紹介」NEDO(大平氏)

「川崎重工の取組のご紹介」川崎重工(新道氏)

トヨタ・モビリティ基金支援事業より(中島様を予定)：前半の部セッションのご紹介ほか

※司会：高木英行 HESS 企画委員長(AIST)

13:50~14:25 パネルディスカッション

各分野・技術についての海外動向に対する日本の状況・課題

水素・燃料電池技術が拓く(導く)将来の姿、CNやセキュリティへの貢献・役割

→ 各技術の社会実装の姿、将来に向けた役割、導入シナリオ、社会エネルギーシステムなど

HESSを含む各協会、機関、団体、学会等の役割、また期待

→ 人材育成も含めて

※時間・講演者が変更になる場合もあります。その場合は「2022 合同 WEB 討論会」サイトに掲載いたします。